

## 美馬市の給与・定員管理等について

## 1 総括

## (1) 人件費の状況（普通会計決算）

区分	住民基本台帳人口 (16年度末)	歳出額 A	実質収支	人件費 B	人件費率 B / A	(参考) 17年度の人件費率
年度	人	千円	千円	千円	%	%
16	35,131	18,747,273	635,889	4,649,907	24.8	28.6

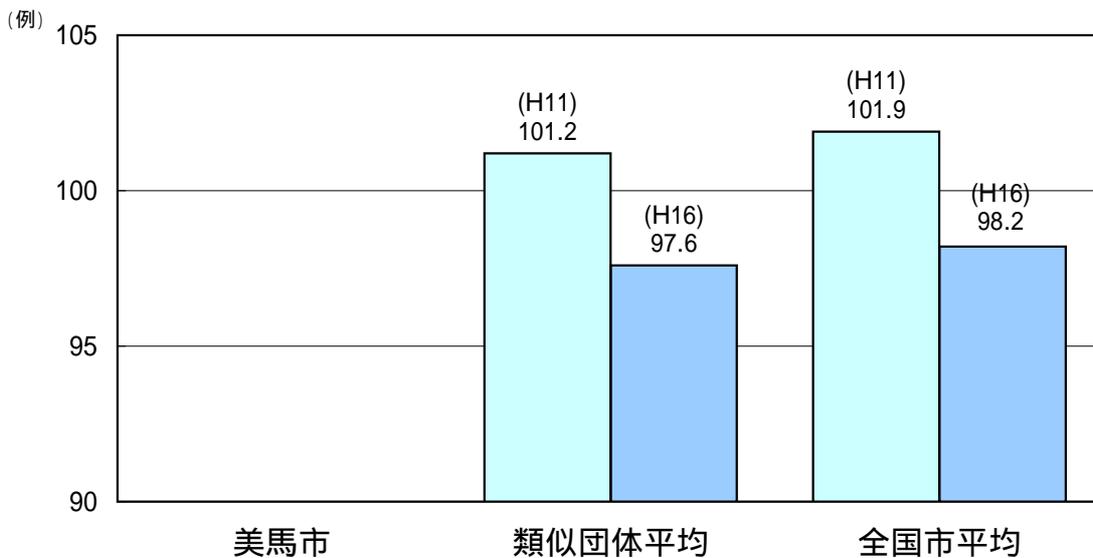
## (2) 職員給与費の状況（普通会計予算）

区分	職員数 A	給与			費 計 B	一人当たり給与費 B / A
		給料	職員手当	期末・勤勉手当		
年度 17	513	2,220,948	269,409	919,407	3,409,764	6,647

- (注) 1 職員手当には退職手当を含まない。  
2 給与費は当初予算に計上された額である。

## (3) 特記事項

## (4) ラスパイレス指数の状況（各年4月1日現在）



- (注) 1 ラスパイレス指数とは、国家公務員の給与水準を100とした場合の地方公務員の給与水準を示す指数である。  
2 類似団体平均とは、人口規模、産業構造が類似している団体のラスパイレス指数を単純平均したものである。

## 2 職員の平均給与月額、初任給等の状況

### (1) 職員の平均年齢、平均給料月額及び平均給与月額の状況（17年4月1日現在）

#### 一般行政職

区分	平均年齢	平均給料月額	平均給与月額
美馬市	歳 44.5	円 360,672	円 389,254
国	歳 40.3	円 329,728	円 382,092
類似団体	歳 42.2	円 332,326	円 382,300

#### 技能労務職

区分	平均年齢	平均給料月額	平均給与月額
美馬市	歳 52.2	円 352,986	円 359,921
うち	歳	円	円
うち	歳	円	円
うち	歳	円	円
国	歳 48.1	円 285,008	円 316,350
類似団体	歳 47.1	円 289,965	円 312,329
民間事業者平均	歳	-	円

#### 教育職

区分	平均年齢	平均給料月額	平均給与月額
美馬市	歳 45.1	円 367,460	円 372,200
国	歳 -	円 -	円 -
類似団体	歳 45.3	円 358,515	円 374,601

消防職

区 分	平均年齢	平均給料月額	平均給料月額
美馬市	歳 46.2	円 376,286	円 408,149
国	歳 -	円 -	円 -
類似 団体	歳 43.0	円 341,551	円 407,355

- (注) 1 「平均給料月額」とは、17年4月1日現在における各職種ごとの職員の基本給の平均である。  
 2 「平均給与月額」とは、給料月額と毎月支払われる扶養手当、調整手当、住居手当、時間外勤務手当などの諸手当の額を合計したものである。このうち、上段はこれら全ての諸手当込みのものであり、地方公務員給与実態調査において明らかにされているものである。また、下段は国家公務員の平均給与月額には時間外勤務手当、特殊勤務手当等の手当が含まれていないことから、比較のため国家公務員と同じベースで再計算したものである。

(2) 職員の初任給の状況(17年4月1日現在)

区 分	美 馬 市		国		
	初任給	2年後の給料	初任給	2年後の給料	
一般行政職	大学卒	170,700 円	184,400 円	170,700 円	184,400 円
	高校卒	138,800 円	148,500 円	138,800 円	148,500 円
技能労務職	高校卒	138,800 円	148,500 円	-	-
	中学卒	- 円	- 円	-	-
教育職	大学卒	170,700 円	184,400 円	-	-
	高校卒	138,800 円	148,500 円	-	-
消防職	大学卒	170,700 円	184,400 円	-	-
	高校卒	138,800 円	148,500 円	-	-

(3) 職員の経験年数別・学歴別平均給料月額の状況(17年4月1日現在)

区 分	経験年数10年	経験年数15年	経験年数20年	
一般行政職	大学卒	252,500 円	296,400 円	348,000 円
	高校卒	221,100 円	269,300 円	320,200 円
技能労務職	高校卒	221,100 円	269,300 円	320,200 円
	中学卒	- 円	- 円	- 円
教育職	大学卒	252,500 円	296,400 円	348,000 円
	高校卒	221,100 円	269,300 円	320,200 円
消防職	大学卒	252,500 円	296,400 円	348,000 円
	高校卒	221,100 円	269,300 円	320,200 円

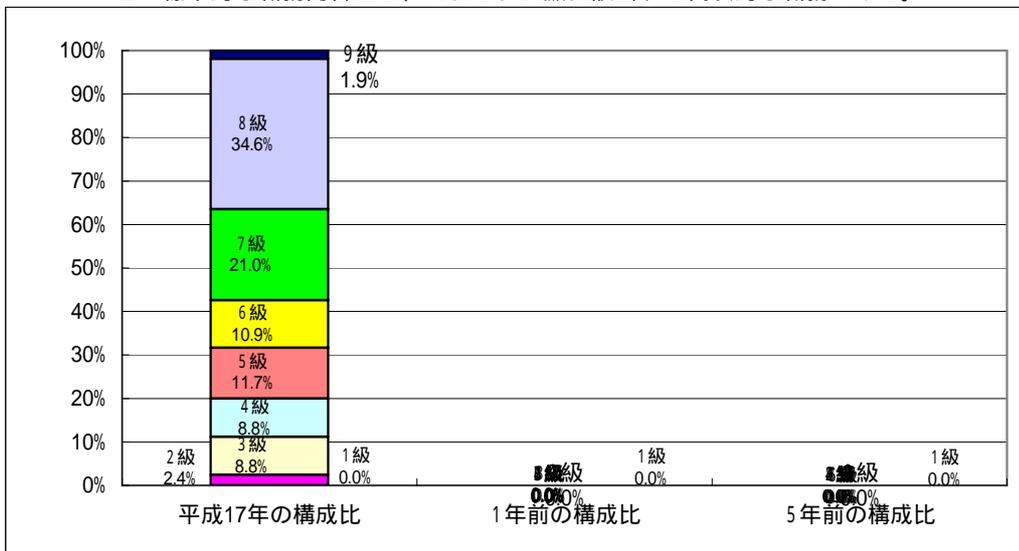
### 3 一般行政職の級別職員数等の状況

#### (1) 一般行政職の級別職員数の状況（17年4月1日現在）

区分	標準的な職務内容	職員数	構成比
9 級	部長の職務	7 人	1.9 %
8 級	1次長及び課長の職務又はこれに相当する職務 2特に困難な業務を処理する課長補佐の職務又はこれに相当する職務	130 人	34.6 %
7 級	困難な業務を処理する課長補佐の職務又はこれに相当する職務	79 人	21.0 %
6 級	1課長補佐の職務又はこれに相当する職務 2特に困難な業務を分掌する主任の職務又はこれに相当する職務	41 人	10.9 %
5 級	困難な業務を分掌する主任の職務又はこれに相当する職務	44 人	11.7 %
4 級	主任の職務又はこれに相当する職務	33 人	8.8 %
3 級	極めて高度の知識又は経験を必要とする業務を行う職務	33 人	8.8 %
2 級	相当高度の知識又は経験を必要とする業務を行う職務	9 人	2.4 %
1 級	定型的な業務を行う職務	人	%
		人	%
計		376 人	100 %

(注) 1 美馬市の給与条例に基づく給料表の級区分による職員数である。

2 標準的な職務内容とは、それぞれの級に該当する代表的な職務である。



#### (2) 昇給期間短縮の状況

区分	全職種
職員数	人
A	
普通昇給機関(12~24月)を	人

年度	短縮して昇給した職員数	B	
	比	率 B / A	%
年度	職 員 数	A	人
	普通昇給機関(12~24月)を 短縮して昇給した職員数	B	人
	比	率 B / A	%

#### 4 職員の手当の状況

##### (1) 期末手当・勤勉手当

美 馬 市		国	
1人当たり平均支給額(17年度)		-	
1,784 千円			
(17年度支給割合)		( 年度支給割合)	
期末手当	勤勉手当	期末手当	勤勉手当
3 月分	1.45 月分	3 月分	1.45 月分
( ) 月分	( ) 月分	( ) 月分	( ) 月分
(加算措置の状況)		(加算措置の状況)	
職制上の段階、職務の級等による加算措置		職制上の段階、職務の級等による加算措置	

(注) ( )内は、再任用職員に係る支給割合である。

##### (2) 退職手当(17年4月1日現在)

美 馬 市			国		
(支給率)	自己都合	勸奨・定年	(支給率)	自己都合	勸奨・定年
勤続20年	21.00 月分	27.30 月分	勤続20年	月分	27.30 月分
勤続25年	33.75 月分	42.12 月分	勤続25年	月分	42.12 月分
勤続35年	47.50 月分	59.28 月分	勤続35年	月分	59.28 月分
最高限度額	59.28 月分	59.28 月分	最高限度額	月分	59.28 月分
その他の加算措置	定年前早期退職(2%~20%)		その他の加算措置	定年前早期退職(2%~20%)	
(退職時特別昇給)	なし				
1人当たり平均支給額	千円 24,679 千円				

(注) 退職手当の1人当たり平均支給額は、前年度に退職した全職種に係る職員に支給された平均額である。

##### (3) 調整手当(17年4月1日現在)

支給実績(16年度決算)			千円
支給職員1人当たり平均支給年額(16年度決算)			円
支給対象地域	支給率	支給対象職員数	国の制度(支給率)
	%	人	%
	%	人	%
	%	人	%
	%	人	%
	%	人	%
	%	人	%

##### (4) 特殊勤務手当(17年4月1日現在)

支給実績(16年度決算)		千円	
支給職員1人当たり平均支給年額(16年度決算)		円	
職員全体に占める手当支給職員の割合(16年度)		%	
手当の種類(手当数)			
手当の名称	主な支給対象職員	主な支給対象業務	左記職員に対する支給単価
手当			日額 円
手当			1件当たり 円

(5) 時間外勤務手当

支給実績(16年度決算)	千円
支給職員1人当たり平均支給年額(16年度決算)	千円
支給実績(16年度決算)	千円
支給職員1人当たり平均支給年額(16年度決算)	千円

(6) その他の手当(17年4月1日現在)

手当名	内容及び支給単価	国の制度との異同	国の制度と異なる内容	支給実績(16年度決算)	支給職員1人当たり平均支給年額(16年度決算)
扶養手当				千円	円
住居手当				千円	円
通勤手当				千円	円
管理職手当				千円	円
休日勤務手当				千円	円
産業教育手当				千円	円

## 5 特別職の報酬等の状況（17年4月1日現在）

区 分		給 料		月 額		等	
給料	市区町村長	850,000	円	(参考)類似団体における最高/最低額			
	助 役	680,000	円	1,010,000	円 /	400,000	円
	収 入 役	637,000	円	800,000	円 /	551,000	円
報酬	議 長	312,000	円	750,000	円 /	531,000	円
	副 議 長	254,000	円	463,000	円 /	276,000	円
	議 員	206,000	円	406,000	円 /	235,000	円
期末手当	市区町村長	(17年度支給割合)					
	助 役 収 入 役	3.3	月分				
退職手当	議 長	(17年度支給割合)					
	副 議 長 議 員	3.3	月分				
退職手当	市区町村長	(算定方式)		(支給時期)			
	助 役	給料月額 × 43.5/100 × 勤続月数		任期毎			
	収 入 役	給料月額 × 25.75/100 × 勤続月数		任期毎			

## 6 職員数の状況

### (1) 部門別職員数の状況と主な増減理由

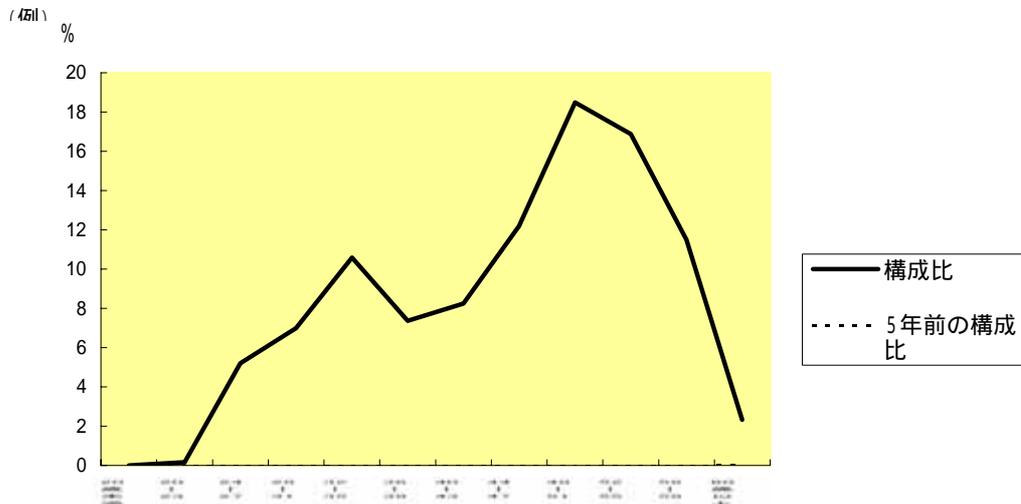
(各年4月1日現在)

区 分 部 門	職 員 数		対前年 増減数	主 な 増 減 理 由	
	平成16年	平成17年			
一般行政部門		340	350	10	合併による増
	小計	340	350	10	
特別行政部門		165	163	2	退職者による減
	小計	165	163	2	
公営企業 業計等部門		59	44	15	合併・退職者による減
	小計	59	44	15	
合 計		564 [ 582 ]	557 [ 582 ]	7 [ 0 ]	退職者による減

(注) 1 職員数は一般職に属する職員数である。

2 [ ]内は、条例定数の合計である。

### (2) 年齢別職員構成の状況(17年4月1日現在)



区 分	20歳 未満	20歳 23歳	24歳 27歳	28歳 31歳	32歳 35歳	36歳 39歳	40歳 43歳	44歳 47歳	48歳 51歳	52歳 55歳	56歳 59歳	60歳 以上	計
職員数	0人	1人	29人	39人	59人	41人	46人	68人	103人	94人	64人	13人	557人

### (3) 定員適正化計画の数値目標及び進捗状況

#### 定員適正化目標（数・率）

計画期間		数値目標
始 期	終 期	
平成17年4月1日	平成22年4月1日	15.60%

#### 平成22年4月1日現在における定員の数値目標

平成17年度を初年度とした定員適正化計画を策定し平成22年4月の数値目標を470人とする。(87人減 15.6%)

#### 定員適正化計画の年次別進捗状況（実績）の概要

(各年4月1日現在)

部 門	区 分	17年	18年	19年	20年	21年~28年	(参考)
		計画前年	1年目	2年目	3年目	計	数値目標
一般行政	減員		41	5	26	128	
	増員		32	0	10	100	
	差引		9	5	16	28(100%)	
	職員数	350	341	336	320	292	

(注) 1 計画期間は、18年~28年の11年間である。

2 ( %)内の数値は、数値目標に対する進捗率を示す。

(参考)

(各年4月1日現在)

部 門	区 分	17年	18年	19年	20年	21年~28年	(参考)
		計画前年	1年目	2年目	3年目	計	数値目標
特別行政	減員		9	6	8	73	
	増員		5	6	7	53	
	差引		4	0	1	20(100%)	
	職員数	163	159	159	158	138	
公営企業 等 会 計	減員		8	1	1	21	
	増員		6	0	0	21	
	差引		2	1	1	0(100%)	
	職員数	44	42	41	40	40	
計	減員		17	7	9	94	
	増員		11	6	7	74	
	差引		6	1	2	20(100%)	
	職員数	207	201	200	198	178	

## 7 公営企業職員の状況

### (1) 上水事業

#### 職員給与費の状況

##### ア 決算

区分	総費用 A	純損益又は実 質収支	職員給与費 B	総費用に占める 職員給与費比率 B / A	(参考) 17年度の総費用に占 める職員給与費比率 %
16年度	千円	千円	千円	%	%

##### イ 予算

千円

区分	職員数 A	給 与 費				一人当たり給与費 B / A
		給 料	職員手当	期末・勤勉手当	計 B	
17年度	12	53,000	7,887	21,950	82,837	6,903

- (注) 1 職員手当には退職手当を含まない。  
2 給与費は当初予算に計上された額である。

##### ウ 特記事項

#### 職員の基本給、平均月収額及び平均年齢の状況(17年4月1日現在)

区 分	平 均 年 齢	基本給	平均月収額
美 馬 市	45.5 歳	361,900 円	393,600 円
団 体 平 均	44.5 歳	366,241 円	397,909 円
事 業 者	歳		円

- (注) 平均月収額には、期末・勤勉手当等を含む。

#### 職員の手当の状況

##### ア 期末手当・勤勉手当

美 馬 市				国			
1人当たり平均支給額(17年度)				-			
1,833 千円							
(17年度支給割合)				(年度支給割合)			
期末手当		勤勉手当		期末手当		勤勉手当	
3 月分		1.45 月分		3 月分		1.45 月分	
( ) 月分		( ) 月分		( ) 月分		( ) 月分	
(加算措置の状況)				(加算措置の状況)			
職制上の段階、職務の級等による加算措置				職制上の段階、職務の級等による加算措置			

- (注) ( )内は、再任用職員に係る支給割合である。

##### イ 退職手当(17年4月1日現在)

美 馬 市			国		
(支給率)	自己都合	勸奨・定年	(支給率)	自己都合	勸奨・定年
勤続20年	21.00 月分	27.30 月分	勤続20年	月分	27.30 月分
勤続25年	33.75 月分	42.12 月分	勤続25年	月分	42.12 月分
勤続35年	47.50 月分	59.28 月分	勤続35年	月分	59.28 月分
最高限度額	59.28 月分	59.28 月分	最高限度額	月分	59.28 月分
その他の加算措置	定年前早期退職(2%~20%)		その他の加算措置	定年前早期退職(2%~20%)	
(退職時特別昇給)	なし				
1人当たり平均支給額	千円	千円			

- (注) 退職手当の1人当たり平均支給額は、前年度に退職した全職種に係る職員に支給された平均額である。

ウ 調整手当（17年4月1日現在）

支給実績(16年度決算)			千円
支給職員1人当たり平均支給年額(16年度決算)			円
支給対象地域	支給率	支給対象職員数	一般行政職の制度(支給率)
	%	人	%
	%	人	%
	%	人	%
	%	人	%
	%	人	%
	%	人	%

エ 特殊勤務手当（17年4月1日現在）

支給実績(16年度決算)			千円
支給職員1人当たり平均支給年額(16年度決算)			円
職員全体に占める手当支給職員の割合(16年度)			%
手当の種類(手当数)			
手当の名称	主な支給対象職員	主な支給対象業務	左記職員に対する支給単価
手当			日額 円
手当			1件当たり 円

オ 時間外勤務手当

支給実績(16年度決算)	千円
支給職員1人当たり平均支給年額(16年度決算)	千円
支給実績(16年度決算)	千円
支給職員1人当たり平均支給年額(16年度決算)	千円

(注) 時間外勤務手当には、休日勤務手当を含む。

カ その他の手当（17年4月1日現在）

手当名	内容及び支給単価	国の制度との異同	国の制度と異なる内容	支給実績(16年度決算)	支給職員1人当たり平均支給年額(16年度決算)
扶養手当				千円	円
住居手当				千円	円
通勤手当				千円	円
管理職手当				千円	円
休日勤務手当				千円	円

定員適正化計画の数値目標及び進捗状況

ア 定員適正化目標（数・率）

計画期間		数値目標
始期	終期	
平成17年4月1日	平成22年4月1日	0.00

イ 平成22年4月1日現在における定員の数値目標

平成17年度を初年度とした定員適正化計画を策定し平成22年4月の数値目標を12人とし現状維持とする。

ウ 定員適正化計画の年次別進捗状況（実績）の概要  
6(3) の参考を参照

(2) 事業

